

PALCIP2 Newsletter 6

Refugee Camp Improvement Project - Phase2

発行日：2024年8月31日

2024年

6月 7月 8月 9月 10月
→ このニュースレターの対象期間

第2サイクル対象難民キャンプでの活動開始

PALCIP2プロジェクトの第2サイクルが2023年に開始され、以下のキャンプが対象となりました：

- 北部地域の **New Askar** 難民キャンプ
- 中部地域の **Deir'Ammar** 難民キャンプ
- 南部地域の **Aida** 難民キャンプ

活動には、プロジェクト発足式の開催、ベースライン・社会調査の実施、各キャンプでのキャンプ改善フォーラム(CIF)の組成が含まれます。

年初は順調に進んでいましたが、ヨルダン川西岸地区での緊張の高まりにより、2023年10月から12月まで現地活動が一時的に中断されました。



Deir'Ammar 難民キャンプでのプロジェクト発足式

しかし、2024年の初めに難民問題局(DoRA)とJICA 専門家チーム(JET)の連携により、現地活動が再開されました。

それ以来、プロジェクトでは戦略的な計画づくりに再び取り組み、キャンプ改善計画(CIP)のドラフトを作成しました。

また、次のサイクルに向けて、DoRAとJICAにより第3サイクルで活動する難民キャンプを選定しました：

- 北部地域の **Balata** 難民キャンプ
- 中部地域の **Am'ari** 難民キャンプ
- 南部地域の **Dheishah** 難民キャンプ



Aida 難民キャンプでのプロジェクト発足式

PALCIP2におけるコミュニティ活動

ユースボランティアやCIFメンバーは、リーダーシップ、コミュニケーション、コミュニティ開発について学ぶための研修セッションに参加しました。これらの研修を通じて、第2サイクルの難民キャンプではCIPのドラフト内にある優先施策に基づくコミュニティ主導の活動を計画し、実施しました。



New Askar 難民キャンプでのコミュニティ活動

- **New Askar** 難民キャンプでは、清掃活動等を通して、難民キャンプ美化活動が行われました。
- **Deir'Ammar** 難民キャンプでは、子どもを持つ親向けの発育過程に応じた子育てについて学ぶワークショップや、双方向での学びによる子どもたちへの補習活動を行いました。
- **Aida** 難民キャンプでは、伝統的な歌やゲームを通じてパレスチナの伝統を風化させず、次世代を担う子どもたちに伝える取り組みを行いました。

これらの活動は、住民主導の持続可能な生活環境改善に向け、CIPの優先施策の具体化と難民キャンプの住民のキャパシティビルディングにつながります。